

登別市市民自治推進委員会
第5回全市観光に関する企画委員会 議事概要

開催日時：平成23年4月12日（火）18：30～20：00

開催場所：市民活動センターのぼりん 2F市民活動室D

出席者：川田、岡田、石亀、河村、南部、大西、瀧川(事業見直し企画委員会)、半田(新人)

1. 議題

(1) 報告事項(川田部会長より報告)

当企画委員会に今回入会した半田達也氏が紹介され、出席委員から各々自己紹介をした。

役員会報告の主な内容

- ・川田リーダーより3月22日開催された役員会について、別紙議事録に沿って、説明。
- ・当企画委員会が企画しているご当地検定については、まだ、役員会には資料を提出していないが、概略を説明した。
- ・また、市観光経済部、観光協会、商工会議所、議会など関係機関・団体等に参画して戴く為のワーキンググループを設置したい意向についてお伺いした。
- ・そのため、今後、ワーキンググループを含め、ご当地検定の組織体を当自治推進委員会の内部に置くのか、それとも外に置くのか、また、当委員会がどのような関りを持つべきなのかを、詰めていかなければならない。

(2) 協議事項

検討テーマ「ご当地検定」について

- ・ご当地検定の組織体をどこに置くべきか、また、当企画委員会の役目(例えばプランだけで終わるのか)や自治推進委員会がどのような働きをしていくべきかについて、各委員から発言があった。
下部組織ではなく、横に置くべきとする意見があった。企画員会として他にもやるべき事業を抱えていること、また、ご当地検定には多くの団体が参画することから、組織は自治推進委員会内部ではなく、やはり外になるのでは。活動の方向性をしっかりさせるためにも、自治推進委員会委員が参画し、事務局を担うことも考えられる。
- ・必要であれば、ご当地検定の組織などを条例で定める方法もあるのでは、との意見も出た。
- ・いずれにしても、当企画委員会の役目は、しっかりとしたプラン(土台)づくりが肝心である。
- ・「全市観光企画委員会の中間答申」の説明があった。(別紙資料を参照)
当面の活動としては、いままでのウォーキング活動と平行し、新たな観光スポットを模索しながら、ご当地検定など企画とその進行を図るべき。
- ・ご当地検定のプランを確かなものにするためにも、市観光経済部、観光協会、商工会議所には当企画員会に是非オブ参加して戴いて、意見やお智恵を拝借したい。川田リーダーより、次回は上記団体へオブ参加を呼びかけて開催したい、と発言。
その他(以下はその他事項での意見であり決定事項では御座いません。)
- ・5月8日中登別ウォーキングが開催されるので、積極的に参加して欲しい。
集合場所はカントレラ。前年度同様に、工学院生徒にも参加を呼びかける。
- ・鷲別地区のウォーキングは10月予定。

(3) 次回会議

(注)オブ参加の市観光経済部、観光協会、商工会議所の都合によって、開催日は流動的。

- ・日程：平成23年5月17日(火)18時30分～
- ・場所：市民活動センターのぼりん 2F会議室
- ・内容：企画書「ご当地検定」の細部検討